

第 55 期
中間報告書

自 平成19年10月 1 日
至 平成20年 3 月31日

株式会社 大森屋

株主の皆様へ



株主の皆様には、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、当社の第55期上半期（自平成19年10月1日 至平成20年3月31日）が終了いたしましたので、事業の概況についてご報告申し上げます。

事業の概況

当上半期におけるわが国の経済は、米国サブプライムローン問題に端を発した金融市場の混乱や、原油をはじめとする原材料価格の高騰という急速な環境の変化により、景気回復の兆しは遠のき、景況感が悪化傾向に転じました。個人消費も依然として先行き不透明のまま推移いたしました。

当業界におきましても、店頭での低価格競争に加え、資材価格の上昇によるコスト負担増加という更に厳しい経営環境が続いております。

原料海苔の生産状況につきましては、最大の生産地である九州地区では豊作となりましたが、瀬戸内地区は大幅な減産となりました。そのため、国内全体の海苔生産量は前年度より下回ったものの、原料海苔価格は概ね前年並みの水準となりました。

このような状況のもと、当社では販売競争が激化する中で販売促進活動に注力するとともに、採算重視の販売施策を推し進めてまいりました。

新製品につきましては、昨年8月に新しい野菜ふりかけシリーズとして発売しました食物繊維の豊富なしそ風味の「紫の野菜ふりかけ」は、順調に市場から評価を得ております。また、本年2月には、ふりかけ素材として人気の高いたまごふりかけにチーズを配合した栄養機能食品の「チズたまふりかけ」を発売し好評を博しております。

経費につきましては、販売促進費をはじめとてあらゆる観点から経費削減を図り、効率的な経費使用により経営合理化に努力してまいりました。

その結果、当中間期の売上高は9,041百万円（前年同期比0.2%減）と微減となりましたが、経常利益につきましては、販売促進費をはじめとする販売費及び一般管理費が減少したことにより350百万円（前年同期比14.2%増）となりました。なお、従来支出時に費用処理しておりました役員退職慰労金について、当期から役員退職慰労金内規に基づく要支給見込額を役員退職慰労引当金として計上する方法に変更し、その過年度相当額を特別損失として計上したことにより、中間純利益は22百万円（前年同期比86.9%減）となりました。

以下、品目別売上高の状況は次のとおりであります。

家庭用海苔につきましては、販売競争が一層激化する中で、採算重視の観点から販売施策の効率化を推し進めたものの、売上高は3,149百万円（前年同期比4.6%減）となりました。進物品につきましては、パーソナルギフト冠婚葬祭等、幅広い販売ルートの拡充に努めましたが、1,703百万円（前年同期比10.2%減）となりました。ふりかけ等は、新製品の寄与はあったものの既存品が計画を下回り1,576百万円（前年同期比1.9%減）となりました。業務用海苔につきましては、コンビニエンスストア市場の中で、おにぎり、お弁当類が堅調に推移し、そして新規取引先の開拓も加わり2,582百万円（前年同期比16.5%増）と大幅な増加となりました。

中間配当につきましては、見送らせていただきました。

株主の皆様におかれましては、何卒今後とも変わらぬご支援、ご鞭撻を賜りますよう謹んでお願い申し上げます。

平成20年6月

代表取締役社長

福野孝次

中間貸借対照表 (平成20年3月31日現在)

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	9,863,527	流動負債	3,278,711
現金及び預金	683,865	支払手形	251,300
受取手形	40,537	買掛金	535,060
売掛金	2,551,542	短期借入金	1,300,000
たな卸資産	6,385,184	未払金	849,234
その他	202,397	未払法人税等	167,000
		賞与引当金	96,559
		その他	79,556
固定資産	3,053,314	固定負債	601,619
有形固定資産	2,398,220	退職給付引当金	309,690
建物	515,988	役員退職慰労引当金	289,120
土地	1,517,542	その他	2,808
その他	364,689	負債合計	3,880,331
無形固定資産	44,135	(純資産の部)	
投資その他の資産	610,958	株主資本	9,017,921
投資有価証券	210,929	資本金	814,340
会員権	70,100	資本剰余金	1,043,871
その他	377,878	資本準備金	1,043,871
貸倒引当金	△ 47,950	利益剰余金	7,176,263
		利益準備金	93,500
		その他利益剰余金	7,082,763
		役員退職給与積立金	450,000
		別途積立金	6,560,000
		繰越利益剰余金	72,763
		自己株式	△ 16,554
		評価・換算差額等	
		その他有価証券評価差額金	18,589
資産合計	12,916,841	純資産合計	9,036,510
		負債及び純資産合計	12,916,841

- (注) 1. 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。
 2. 有形固定資産の減価償却累計額 2,855,897千円
 3. 担保に供している資産
 建物 167,707千円
 土地 147,559千円

中間損益計算書 (自 平成19年10月1日 至 平成20年3月31日)

(単位：千円)

科 目	金 額	
売 上 高		9,041,632
売 上 原 価		5,433,852
売 上 総 利 益		3,607,779
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費		3,257,530
営 業 利 益		350,248
営 業 外 収 益		
受 取 利 息	922	
受 取 配 当 金	1,995	
そ の 他	3,157	6,075
営 業 外 費 用		
支 払 利 息	1,141	
為 替 差 損	4,643	5,784
経 常 利 益		350,540
特 別 利 益		
貸 倒 引 当 金 戻 入 益	292	292
特 別 損 失		
役 員 退 職 慰 労 引 当 金 繰 入 額	282,895	
投 資 有 価 証 券 評 価 損	4,995	
固 定 資 産 除 却 損	115	
固 定 資 産 売 却 損	18	288,025
税 引 前 中 間 純 利 益		62,808
法 人 税 ・ 住 民 税 及 び 事 業 税	160,074	
法 人 税 等 調 整 額	△ 120,013	40,061
中 間 純 利 益		22,746

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

中間株主資本等変動計算書 (自 平成19年10月1日 至 平成20年3月31日)

(単位：千円)

	株 主 資 本					
	資 本 金	資本剰余金	利 益 剰 余 金			
			資本準備金	利益準備金	そ の 他 利 益 剰 余 金	
					役員退職 給与積立金	別途積立金
前 期 末 残 高	814,340	1,043,871	93,500	450,000	6,300,000	396,409
中 間 期 変 動 額						
剰余金の配当						△86,392
別途積立金の積立					260,000	△260,000
自己株式の取得						
中 間 純 利 益						22,746
株主資本以外の項目 の中間期変動額(純額)						
中間期変動額合計	—	—	—	—	260,000	△323,646
中 間 期 末 残 高	814,340	1,043,871	93,500	450,000	6,560,000	72,763

(単位：千円)

	株 主 資 本		評価・換算差額等		純資産合計
	自 己 株 式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
前 期 末 残 高	△16,132	9,081,989	38,369	38,369	9,120,359
中 間 期 変 動 額					
剰余金の配当		△86,392			△86,392
別途積立金の積立		—			—
自己株式の取得	△422	△422			△422
中 間 純 利 益		22,746			22,746
株主資本以外の項目 の中間期変動額(純額)			△19,780	△19,780	△19,780
中間期変動額合計	△422	△64,068	△19,780	△19,780	△83,848
中 間 期 末 残 高	△16,554	9,017,921	18,589	18,589	9,036,510

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

会社の概況

(平成20年3月31日現在)

社 名 株式会社 大 森 屋

設 立 昭和30年3月

主要な事業内容 当社は主として、海苔加工販売を事業とし、これに附帯する業務を営んでおります。

資 本 金 814,340,400円

従 業 員 数 180名

主要な事業所

本社・大阪支店 大阪市福島区野田4丁目3番34号

特 販 部 大阪市此花区西九条1丁目1番60号

東 京 支 店 東京都練馬区高野台2丁目27番17号

福 岡 工 場 福岡県柳川市大和町豊原111

広 川 工 場 福岡県八女郡広川町大字日吉548番16

関西物流センター 兵庫県西宮市山口町阪神流通センター1丁目93号

役員

(平成20年3月31日現在)

代表取締役社長	稲	野	幸	治	
代表取締役副社長	稲	野	龍	平	
専務取締役	楠	瀬	好	房	
常務取締役	川	口	良	夫	
常務取締役	稲	野	達	郎	
取締役	菊	本	幹	茂	
取締役	松	本	嘉	道	
取締役	稲	野	貴	之	
常勤監査役	坂	江	和	夫	
監査役	村	川	義	夫	
監査役	叶		智	加	羅
監査役	北	村	英	嗣	

(注) 監査役のうち、叶 智加羅および北村英嗣の両氏は社外監査役であります。

株主メモ

事業年度	毎年10月1日から翌年9月30日まで
定時株主総会	毎年12月
基準日	定時株主総会 毎年9月30日 その他必要ある場合は、あらかじめ 公告して定めます。
配当金受領株主 確定日	期末配当金 毎年9月30日 なお、中間配当を実施するときの株 主確定日は、3月31日といたしま す。
公告方法	電子公告により行います。ただし、 事故その他やむを得ない事由によっ て電子公告ができない場合は、日本 経済新聞に掲載いたします。 公告掲載URL http://www.dirnet.jp/ir-site/2917/html/electron.html
株主名簿管理人	大阪市中央区北浜二丁目4番6号 株式会社だいこう証券ビジネス
同事務取扱場所	〒541-8583 大阪市中央区北浜二丁目4番6号 株式会社だいこう証券ビジネス 本社証券代行部
(各種お問合せ)	電話 ☎ 0120-255-100 ※株式関係のお手続用紙のご請求は 次の電話番号およびインターネット で24時間承っております。 手続用紙請求電話 ☎ 0120-351-465 インターネットホームページ http://www.daiko-sb.co.jp
同 取 次 所	株式会社だいこう証券ビジネス 各支社

株主優待制度に関するご案内

1. 株主優待方法 毎年9月30日現在の株主に対し3,000円相当の自社製品を贈呈する。また、毎年3月31日現在の株主に対し2,000円相当の自社製品を贈呈する。
2. 贈呈基準 所有株式数1,000株以上の株主。

以 上

楠

大森屋